



月 産 管 号
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 様

北海道樺戸郡
月形町長 櫻庭 誠



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)
平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のあったこのことについて、
別添のとおり回答します。

(産業課管理係)

今後の道路政策や道路の整備・管理について

1 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

(1) 農業・農村の振興

月形町は道都札幌市から近隣に位置しているため、都市圏との結びつきを強化し、農業体験や農産物の販売など、消費者交流や地域間連携がさらに発展できる道づくりが求められている。

(2) 安全・安心な地域づくり

○ 過疎化・高齢化への対応

過疎化・高齢化に対応するため、災害や雪に強く、通院、通学、買い物などの日常生活を便利で快適な暮らしに配慮した道路整備

○ 代替路線の確保

安全で安心して暮らすため、災害時や渋滞時に代替路線を選択できる道路整備

○ 雪対策への対応

雪に強い地域社会の実現のため、雪による渋滞や通行止めを回避できる道路整備

○ 身障者・高齢者への対応

誰もが安心して快適に暮らせる地域とするため、舗道の拡幅・バリアフリー化など、高齢者・身障者に優しい道路空間のある道路整備

(3) 地域の活性化への対応

○ 町民の健康志向に対応するため、自動車と自転車（ツーリング）、歩行者（ウォーキング）に対応できる道路空間の整備

○ 交流人口増加のため、自然環境を活かした観光ルートを形成できる道路整備

2 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

(1) 道路建設費の縮減

(2) 道路維持管理費の縮減

3 その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

自動車優先の整備から沿線環境への配慮や歩行者・自転車を優先した道路政策への転換